



パフォーマンス部門 大会規約

1. 大会概要
2. 大会進行
3. 参加資格
4. 出場費
5. レギュレーション
6. メンター制度
7. 禁止事項
8. 音源に関して
9. 免責
10. 規約の変更
11. 運営組織

1.大会概要

- 名称：ヲタ芸甲子園 2026 パフォーマンス部門
- 内容：日本の生徒・学生を対象とした、ヲタ芸/サイリウムダンスの団体日本一決定戦
- 主催：一般社団法人 ヲタ芸協会
- 構成：本大会は、参加者の所属校種・年齢・チーム規模に応じて、以下の3クラスで構成する。各クラスの詳細な参加要件は「3.参加資格」を参照すること。

クラス	名義校の校種	チーム人数
U-18クラス	中学校・中等教育学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校	2~7名
大学生クラス	大学・大学院・大学校・短期大学・専門学校・高等専門学校	2~7名
ビッグクラス	U-18クラス・大学生クラスの校種いずれか	8~20名

2.大会進行

本大会は

- ①動画審査による予選大会
 - ②所定の日時および会場で実施する対面での決勝大会
- の両過程を経て、各クラスの優勝者を決定する。

2-1. 大会日程

予選エントリー期間：2026年7月1日(水)～2026年8月16日(日)

予選審査結果発表：2026年8月下旬頃を予定

メンター期間：2026年10月4日(日)～2026年10月24日(土)

決勝大会：2026年10月25日(日)

2-2. 決勝大会概要

- 日程：2026年10月25日(日)

- 会場：全電通ホール（全電通労働会館 多目的ホール） <https://zhall.or.jp/>
- 住所：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目6
- 交通：JR中央・総武線 御茶ノ水駅（聖橋口出口 徒歩5分） / 東京メトロ千代田線
新御茶ノ水駅（B3出口 徒歩5分） / 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅（A5出口
徒歩5分） / 都営地下鉄新宿線 小川町駅（A7出口 徒歩5分）

3.参加資格

本大会は、以下の参加資格をすべて満たすことが必要となる。

また、本大会にエントリーした時点で、本規約内容に全て同意したものとみなす。

3-1. U-18クラス、大学生クラス共通：編成について

下記のa-cの全てを満たすこと。

- a. 構成員の全員が日本国内の学校に在籍する生徒もしくは学生（以下、学生等）であり、かつ同じ学校に在籍する者が過半数を占めること。
*以下、構成員の過半数が所属する学校をそのチームの”名義校”と定義する。
- b. チームの人数が2人以上7人以内であること。
- c. 名義校でない学校に在籍する者が、2名以下であること。

[参考：チーム編成人数別 名義校所属者・名義校外所属者の人数]

チーム人数	名義校所属者の最低人数	名義校以外の所属者の上限
2名	2名	0名
3名	2名	1名
4名	3名	1名
5名	3名	2名
6名	4名	2名
7名	5名	2名

3-2. U-18クラス

下記の1-3の全てを満たすこと。

1. 名義校が下記[表1]のいずれかに該当すること。
2. 構成員の全てが生年月日が2008年4月2日～2014年4月1日の学生等であること。
3. 3-1.編成について に記載の条件を満たすこと。

[表1]パフォーマンス部門 (U-18クラス) 参加対象となる学校種一覧

- ・ 中学校
- ・ 中等教育学校（中高一貫校）
- ・ 高等学校
- ・ 高等専門学校
- ・ 高等専修学校
- ・ 特別支援学校

3-3. 大学生クラス

下記の1-3の全てを満たすこと。

1. 名義校が下記[表2]一覧のいずれかに該当すること。
2. 構成員の全てが生年月日が1999年4月2日以降の学生等であること。ただし、博士課程
在学中の場合は上記の生年月日以前でも可とする。
3. 3-1.編成について に記載の条件を満たすこと。

[表2]パフォーマンス部門 (大学生クラス) 参加対象となる学校種一覧

- ・ 大学
- ・ 大学院
- ・ 大学校
- ・ 短期大学
- ・ 専門学校

・高等専門学校

備考：

- エントリー可能なクラスについて

大学生クラスのチームには、大学等（[表2]に掲げる学校種）に未所属の学生等（高校生、中学生等）が構成員として参加することができる。この場合も3-1の編成条件が適用され、名義校（[表2]に掲げる学校種のうち、構成員の過半数が所属する学校）以外の学校に在籍する者の合計は2名以下とする。

- 規定年齢の特例について

休学、留学、編入、社会人経験を経た就学等の特別な事情により、各クラスの生年月日規定の範囲外となる学生等が参加を希望する場合、エントリー期間中までに運営事務局へ相談することができる。運営事務局は、相談内容および本大会の趣旨に照らして個別に参加可否を判断し、申請者へ通知する。本特例はU-18クラス・大学生クラスのいずれにも適用される。

3-4. ビッグクラス

下記の1-3の全てを満たすこと。

1. 名義校が上記[表1]または[表2]のいずれかに該当すること。
2. 構成員の全てが学生等であること。
3. チームの人数が8人以上20人以下であること。

備考：

- ビッグクラスは、構成員の生年月日に関する制限を設けない。中学生から大学院生まで、[表1][表2]に掲げる学校種に在籍する学生等であれば参加可能とする。
- ビッグクラスは、3-1に定めるU-18クラス・大学生クラスの編成条件（名義校所属者の最低人数、名義校以外の学校に在籍する者の人数上限）を適用しない。構成員の在籍校の構成は問わず、上記1～3の条件を満たす限り、複数校の学生等による合同チームとしての編成を認める。

4.出場費

○ 予選大会：全クラスとも無料

○ 決勝大会：

- U-18クラス：1チームあたり16,500円。6名以上のチームの場合、一人あたり3,300円。
- 大学生クラス：1チームあたり25,000円。6名以上のチームの場合、一人あたり5,000円。
- ビッグクラス：1人あたり4,000円。

○ 入金方法：決勝大会への参加意思の表明後、指定の口座に振り込むこととする。

*決勝大会参加者に個別に通知する期日までの振り込みがない場合、参加意思がないものとみなされ、参加権を剥奪されることがある。

5. レギュレーション

5-1. 予選大会（オンライン審査）

○ エントリー方法：エントリー期間中に所定のフォームに必要事項を記入し、パフォーマンス動画ファイルを提出すること。各エントリー動画はエントリー期間終了後、順次ヲタ芸甲子園公式YouTubeチャンネルにて公開される。

また、エントリー者の希望によりYouTubeのコラボレーション機能を用いて、エントリー者自身のチャンネルと紐づけしたコラボレーション投稿形式での動画公開も可能。

○ 演技時間：1分30秒以上3分以内

*規定時間を越える、または満たない演技は減点または失格となる。

○ 音源：各レコード会社等の正規サイトからダウンロード購入した楽曲（詳細は「8.音源に関して」を参照すること）

○ 採点：審査基準に基づき、審査員の合算により算出（審査員持ち点：各50点）

5-2. 決勝大会（対面パフォーマンス審査）

○ 進出数：決勝大会に進出するチーム数は、下記の通りとする。ただし、エントリー数その他の状況を鑑みて変更となる場合がある。

U-18クラス：3チーム

大学生クラス：5チーム

ビッグクラス：2チーム

○ 演技時間：1分30秒以上5分以内

*予選大会と決勝大会で演技時間の上限が異なる。予選大会は3分以内、決勝大会は5分以内とする。

*規定時間を越える、または満たない演技は減点または失格となる。

○ 音源：予選大会に準ずる

○ 採点：審査基準に基づき、審査員の合算により算出（審査員持ち点：各50点）

5-3. 審査基準

1. スキル/15点 ヲタ芸の上手さに対する評価。
2. コレオグラフ/15点 フォーメーションなどの独創性と質、またサイリウムの光を生かした振付に対する評価。
3. シンクロ/15点 いかに関体の動きが揃っているかに対する評価。
4. スタイル/5点 世界観、衣装、表情管理に対する評価。

*予選審査において、撮影や編集の結果、パフォーマンスが極端に見えづらいなど、著しく審査を阻害する場合は減点の対象となる。

5-4. その他補足事項

- 予選大会 - 決勝大会間のメンバー変更について

予選大会と決勝大会の間で、原則としてメンバー変更は認めない。

ただし、病気や怪我等のやむを得ない理由に限り、運営事務局の判断の下、メンバーの変更、ならびに欠員が生じた状態での決勝大会への参加を認めることがある。なおこの際、入れ替わりで加入するメンバーがいる場合、名義校に所属している学生等に限る。

例) 名義校がA大学のチームで欠員が生じた場合、欠員したメンバーの所属がA大学であるか否かに関わらず、補充されるメンバーはA大学の学生である必要がある。

- 交通費等の支給に関して

決勝大会会場までの地理的な条件を問わず、会場までの交通費・宿泊費の支援は行わない。

- 所属の確認に関して

決勝大会進出者には、決勝大会およびメンター制度の説明を兼ねたオンラインの説明会を設ける。この際、画面上に学生証を提示することをもって、身分の確認を行う。なんらかの事情があって説明会への参加が難しい場合、決勝大会当日に学生証を提示するものとする。

- エントリー内容の変更について

エントリー後に記載内容の誤りが判明した場合、エントリー期間中に限り、運営事務局へ申し出ることにより訂正することができる。エントリー期間終了後の変更は、運営事務局がやむを得ないと判断する場合を除き認められない。

- エントリーの辞退について

エントリー後、自己都合により大会参加を辞退する場合、速やかに運営事務局へその旨を申し出るものとする。決勝大会進出決定後の自己都合による辞退については、既に納入された出場費の返金を行わない。

6.メンター制度

本大会では、決勝大会進出者の演目の質の向上、学びの機会の提供を目的として、決勝大会進出者に対するオンライン指導の時間を設ける。

- メンター期間は、2026年10月4日(日)～2026年10月24日(土)の3週間とする。
- 決勝進出者には、運営事務局が選任する指導者(以下、メンター)が1名配属される。メンターの割り当ては決勝進出者の希望に基づき、重複があった場合には抽選によって決定されるものとする。
- 指導は1週間に一度、1時間おこなう。日程については、決勝進出者とメンターが個別に協議して決めるものとする。

- メンターによる一方的な指導を防止するため、指導は参加者による質問の持ち込みを前提とする。

7.禁止事項

参加者は以下の行為を行ってはならない。

1. 本規約に違反すること。
2. 大会受付時間に遅れること、定められた時間・場所に集合しないこと。
3. 本大会スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。
4. 本大会の進行、運営を意図的に妨害すること。
5. 運営事務局、本大会スタッフ、参加者または第三者に対して、誹謗中傷する行為および名誉を傷つける行為、暴力、ハラスメント行為を行うこと。
6. エントリー情報に意図的に虚偽の内容を入力する行為。
7. 大会運営や結果に関する情報を、許可なく外部へ公開すること。
8. 大会開始後に運営事務局に無断で大会を棄権し、離脱すること。
9. 大会運営スタッフの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営スタッフに虚偽の申告をすること。
10. チーム間の談合により大会を有利に進める行為、相手を不当に挑発する行為を行うこと。
11. 公序良俗に反する言動を行うこと。
12. 運営事務局または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉、その他の権利または利益を侵害すること。
13. 本大会への参加権、賞品または商品を受け取る権利を第三者へ譲渡、売買等すること。
14. 本大会を利用し、営利を目的とする行為を行うこと。
15. 反社会勢力またはその関係者を関与させること。
16. 過度にラフな格好など、運営事務局が不適切と判断する格好で大会に参加すること。
17. その他運営事務局が不適切と判断する行為。

8.音源に関して

使用される音源が国内・海外の楽曲であることを問わず、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）及び株式会社NexTone（ネクストーン）のいずれかに管理登録されていない場合、著作権処理が困難となり、音源を使用することが不可能となる。

著作権管理団体で管理登録されている楽曲は下記のURLから検索することが可能。（ホームページ上部の作品検索から作品データベース検索サービスに入り、作品名を検索）

管理登録されていない音源は使用することができない。

*効果音でコンピューターゲーム音源やCM音源を使用する場合も同様となる。

・ JASRACのホームページ：<http://www.jasrac.or.jp/>

・ NexToneのホームページ：<http://www.nex-tone.co.jp/>

*3分以内の長さに収めるため、楽曲を部分的に使用することは可とする。

*前後を入れ替えたり細かく切り刻むなど、楽曲の流れが大きく変わってしまう編集は不可とする。

9.免責

・大会において撮影・録画・録音された映像、写真、音声等の著作権および参加者の肖像権の利用にかかる権利は、運営事務局に帰属するものとし、参加者は運営事務局がこれらを大会の広報・運営目的で無償で利用することを許諾するものとする。

・不可抗力による大会の中止・変更について

以下の不可抗力事由により、大会の開催が困難または不適切と運営事務局が判断した場合、大会の中止、延期、内容変更、無観客開催、オンライン開催への切り替え等の措置を講じることがある。

- 天災地変（地震、台風、豪雨、豪雪等）
- 感染症の蔓延および関連する公的機関の要請
- 戦争、テロ、暴動、騒擾
- 会場の使用不能（火災、設備故障、第三者による使用制限等）
- 交通機関の重大な乱れ
- 法令の改正または公的機関の指示

- その他運営事務局の合理的支配を超える事由

やむを得ず大会を中止した場合、映像審査を実施する場合がある。その場合、出場費は映像審査料に充当し、返金処理はされない。映像審査も行わず大会を中止する場合は全額返金となる。延期・内容変更の場合の出場費の取扱いは、該当事象の発生時に運営事務局より参加者宛に通達するものとする。

10.規約の変更

本規約の内容は、運営事務局の判断と裁量において、変更できるものとする。本規約の変更を行う場合、当該変更の内容および効力発生時期を公式サイトに掲示する。

11.運営組織

一般社団法人 ワタ芸協会 ワタ芸甲子園運営事務局

mail : koshien@wotagei.org

HP : <https://wotagei.org/koshien/>